

報道機関各位

「保育は北九州市から」を合言葉に!

## 「第62回 北九州市保育研修大会」を実施します

テーマを「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして」として、今日の保育問題について相互理解を深め、未来を担う子どもの育成と保育のあり方を考えるため「第62回 北九州市保育研修大会」を開催します。

つきましては、取材方よろしくお願ひいたします。

### 1 日時

1日目：令和6年11月2日（土） 13時30分～16時00分

2日目：令和6年11月3日（日・祝） 10時00分～16時00分

※取材をお受けできるのは、11月3日のみとなります。

### 2 場所

1日目：TKP 小倉シティセンター

2日目：北九州ソレイユホール

### 3 主催

北九州市、一般社団法人 北九州市保育所連盟

### 4 共催

公益社団法人 北九州市私立保育連盟

### 5 参加者（約2,000名）

保育所（園）等施設長・保育士・調理員等職員・行政・保育関係者等

### 6 内容

別紙 「第62回 北九州市保育研修大会 要綱」のとおり

### 7 備考

- ・11月3日（日・祝）13時～開催の「記念式典」に武内市長出席予定。
- ・当日（11月3日）取材において、参加者へのインタビュー等をご希望の場合は、11月1日（金）17時までに下記問合せ先（市保育所連盟）までご連絡ください。

#### 【お問合せ先】

#### 〈市の担当窓口〉

子ども家庭局こども施設企画課 担当：松尾、吉田

TEL 093-582-2412

#### 〈大会内容に関すること〉

（一社）北九州市保育所連盟 担当：岩永、瀬尾

事務局 TEL 093-661-2153

## 第62回北九州市保育研修大会 要綱

主 題 すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして

趣 旨 令和6年元旦、石川県能登半島地方を震源とした能登半島地震が発生し、大きな被害をもたらしました。更に、9月には復興途上の被災地を豪雨が襲い、被災者の皆様は二重、三重の苦難を強いられています。

被災者の方々にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

昨年5月、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、世の中はコロナ前の賑わいを取り戻しました。ウイルスの脅威からは解放されたものの、世界では未だに戦争や紛争が続き、国内では南海トラフ地震とのつながりが心配されるような大きな地震の頻発や、これまでとは異なる異常気象をもたらす想像をはるかに超えた大雨による災害が続きます。さらには円安や物価の高騰などが、私たちの暮らしに暗い影を落としています。次代を担う大切な宝物である子どもたちが安心して生活し、夢をもって成長できるような環境づくりは大人の大きな責任です。

国においては、令和5年12月「こども基本法」に基づき「こども大綱」と「こども未来戦略」が策定され、「こどもまんなか社会」の実現に向けて歩を進めています。「こども誰でも通園制度」や「かかりつけ相談機関」など保育所(園)・認定こども園等には、地域子育て家庭への支援が期待され、その役割はますます大きくなっています。

北九州市では令和5年12月より多子世帯の経済負担軽減のため第2子以降完全無償化を実現しました。さらに「北九州こどもまんなかアクション」第2弾として、育休取得時の継続入所・入所手続きのオンライン化・きょうだい入所の優先度アップなど利用しやすい保育所(園)等を実現するために改善して実施しています。

令和5年合計特殊出生率は1.20に低下し、少子化には歯止めがききません。そのような中、人とのかかわりがどれだけ重要なのか、次世代を生きる子どもたちが共に助け合い、コミュニケーション力を身につける、より高い保育の質が求められます。子どもの「いのち」を守り、生きる力と望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うために、そして何より子どもの最善の利益を保障するために、子どもに関わる全ての職員の研鑽のため、第62回北九州市保育研修大会を開催いたします。

主 催 : 北九州市 ・ 一般社団法人 北九州市保育所連盟

共 催 : 公益社団法人 北九州市私立保育連盟

後 援 : 社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会

期 日 : 令和6年11月2日(土)・令和6年11月3日(日・祝)

会 場 : 第1日目 TKP小倉シティセンター  
北九州市小倉北区馬借1丁目3-9  
第2日目 北九州ソレイユホール  
北九州市小倉北区大手町12-3

参加者 : 保育所(園)等施設長、保育士、調理員等職員、行政、保育関係者等

第1日目 約 200名

第2日目 約 2,000名

第1日目	施設長特別研修会	13時30分	～	16時00分
1.	開会挨拶及び行政挨拶	13時30分	～	13時50分
2.	行政説明	13時50分	～	14時20分
	「北九州市の保育行政について」 子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課 課長 鈴木 修 氏			
3.	講演	14時30分	～	16時00分
	テーマ：「私たちができたこと ～能登半島地震から学ぶ～」 講 師：石川県社会福祉協議会保育部会保育士会 会 長 中 田 実千世 氏			
4.	閉会	16時00分		
第2日目	全体会	10時00分	～	16時00分
1.	基調報告及び活動報告	10時00分	～	11時20分
	(一社)北九州市保育所連盟 会長 山本 文雄 (公社)北九州市私立保育連盟 会長 山本 博文 北九州市保育士会 会長 北野 久美			
2.	実践発表	11時20分	～	12時00分
	(1)三萩野保育園 副主任保育士 萩山小夜子 (2)小倉北ふれあい保育所(夜間部) 主任保育士 酒井 初恵			
3.	休憩	12時00分	～	13時00分
4.	記念式典	13時00分	～	14時00分
5.	休憩	14時00分	～	14時15分
6.	記念講演	14時15分	～	15時45分
	テーマ：「昨今の保育動向を踏まえた、 今後の(園)の在り方について」 講 師：こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 教育・保育専門官 馬場 耕一郎 氏			
7.	閉会	15時45分	～	16時00分

日程表

時間 日	9	10	11	12	13	14	15	16	
第1日目 11月2日					受 付	開 会	行 政 説 明	講 演	閉 会
第2日目 11月3日		受 付	基 調 報 告 活 動 報 告	実 践 発 表	休 憩	記 念 式 典	休 憩	記 念 講 演	閉 会